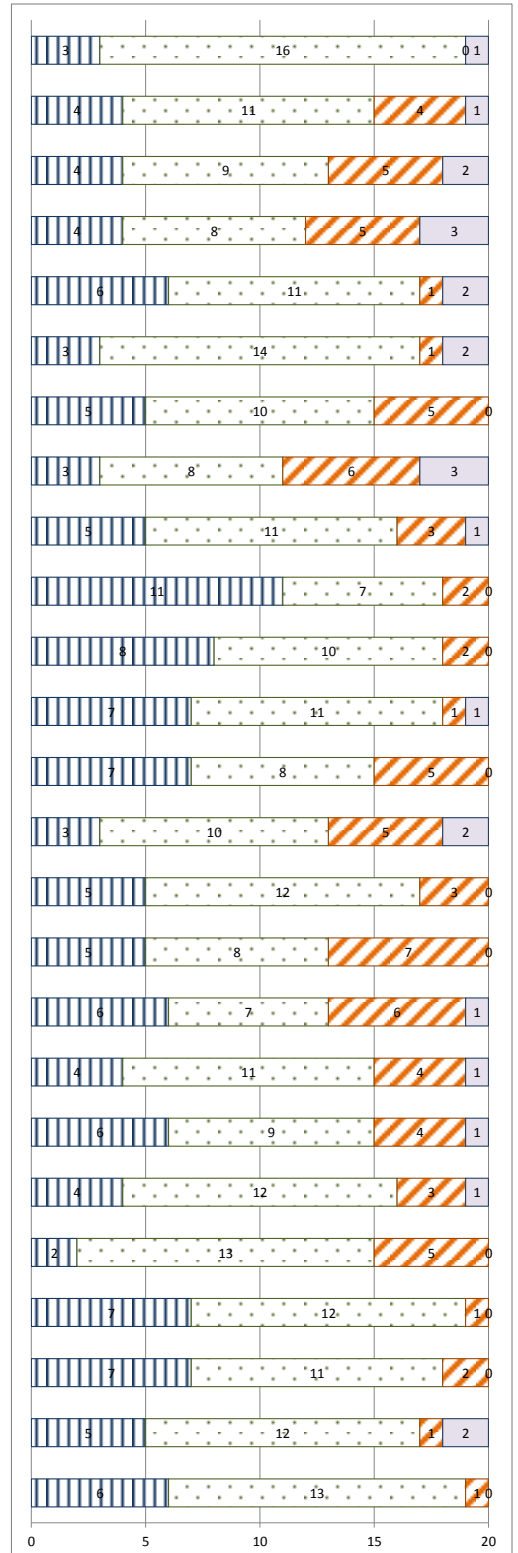


平成29年度 宮城県気仙沼高等学校(定時制)学校評価アンケート (生徒)

回答数 20 回収率 86.9% H29. 7月実施

*評価 4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない

分野	No	内容	平均	昨年7月	1年	2年	3年	4年	4	3	2	1
教育課程・教科指導	1	授業はよく理解でき、分からないことは納得するまで指導してくれている。	3.1	3.3	2.8	3.1	3.3	3.0	3	16	0	1
	2	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	2.9	3.1	3.2	2.6	3.3	2.8	4	11	4	1
	3	総合学習の時間はいろんなことが学べて、自分にとって充実している時間だ。	2.8	3.2	2.6	2.6	3.3	2.8	4	9	5	2
	4	自分は学習に積極的に取り組んでいる。	2.7	3.1	2.4	2.8	2.3	3.0	4	8	5	3
進路指導	5	進学や就職など、進路に関する情報は十分提供されている。	3.1	3.3	2.4	3.3	3.3	3.3	6	11	1	2
	6	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	2.9	3.2	2.2	3.1	3.3	3.0	3	14	1	2
生徒指導	7	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	3.0	3.2	2.8	3.3	3.0	2.8	5	10	5	0
	8	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	2.6	3.2	2.4	3.0	1.7	2.5	3	8	6	3
	9	自分は礼儀やマナーを守っている。	3.0	3.4	2.6	3.1	3.7	2.8	5	11	3	1
生徒理解	10	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	3.5	3.4	3.8	3.5	3.3	3.0	11	7	2	0
	11	担任、副担任は一人ひとりの生徒を理解し、親身になって考えている。	3.3	3.5	3.8	3.4	3.0	2.8	8	10	2	0
HR・行事友人関係	12	自分のクラスのHR活動は活発でまとまりがあり、クラス全体で関わっている。	3.2	3.4	2.8	3.4	3.7	3.0	7	11	1	1
	13	文化祭や体育大会等の学校行事に積極的に参加し、また取り組んでいる。	3.1	3.4	3.4	3.1	3.7	2.3	7	8	5	0
	14	学校に、まずい点を指摘してくれたり、自分をよい方向に導いてくれる友人がいる。	2.7	3.1	2.4	2.8	3.3	2.5	3	10	5	2
特別活動・部活動	15	生徒会活動は活発に行われている。	3.1	3.0	3.2	3.3	3.7	2.3	5	12	3	0
	16	部活動は活発に行われている。	2.9	3.2	2.8	3.0	3.7	2.3	5	8	7	0
	17	私は、部活動に積極的に取り組んでいる。	2.9	3.0	2.8	2.9	3.0	3.0	6	7	6	1
	18	有意義な学校行事がある。	2.9	3.2	2.4	3.1	3.3	2.8	4	11	4	1
施設設備・清掃	19	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	3.0	3.2	3.2	2.8	3.7	2.8	6	9	4	1
	20	私は校舎内外をきれいにし、施設設備を大事に使っている。	3.0	3.2	2.8	3.1	3.3	2.5	4	12	3	1
開かれた学校・地域連携・その他	21	地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。	2.9	2.9	2.6	3.0	3.0	2.8	2	13	5	0
	22	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	3.3	3.2	3.8	3.4	2.7	3.0	7	12	1	0
	23	学校便利などによって、学校の情報は適切に伝えられている。	3.3	3.2	3.8	3.4	3.0	2.5	7	11	2	0
	24	学校生活は充実しており、私は入学してよかった。	3.0	3.3	2.2	3.0	3.7	3.3	5	12	1	2
	25	学校は、ボランティアやインターンシップ(就労体験)、高等技術専門校での体験学習等、様々な学びの場を生徒に対して提供している。	3.3	3.0	3.2	3.5	3.3	2.8	6	13	1	0



全体的に数値が減少傾向である。1~4の学習指導、7~9の生徒指導、13の学校行事、16~17の部活動について否定的回答が目立つ。教職員全体で現状把握に努めるとともに、具体的な対応策を担当分掌で検討する必要がある。特に8のいじめについては、昨年度からの課題である。保護者の評価も否定的回答があり、生徒や保護者に対して学校の取組を周知することが求められている。24の学校生活について、評価1の回答者が2名いることも、教職員は真摯に受け止める必要がある。